

#59



資産形成の学校

STEP①

新NISAの具体的な 投資戦略事例

Q

新NISAの投資枠を埋める
イメージがつかないです

A

実際に使える方法を
紹介していきますので、
ご自身の場合はどうか
考えながらみてください

目次

① キャッチアップ投資

② 成長投資枠の使い方

③ ふくちゃんの新NISA戦略

① キャッチアップ投資

キャッチアップ投資

まとまった資金があれば、早めに資金を投入して資産を増やす投資方法

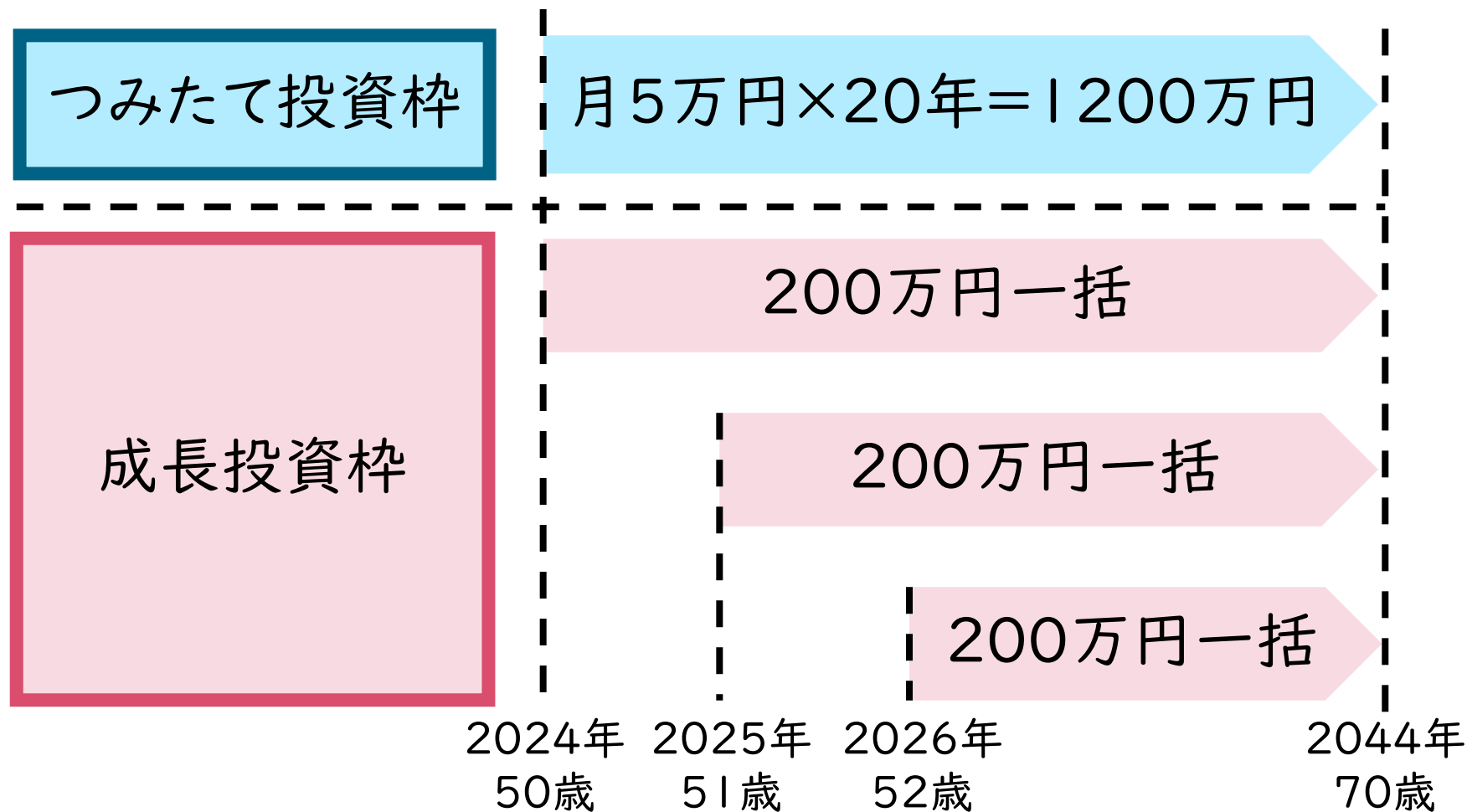
例①

50歳から70歳までの20年間で
1800万円（上限）を投資する場合
（利回り4%で計算）

例① キャッチアップ投資

具体例) 2024年(50歳)~2044年(70歳)までの20年で生涯上限1800万円を使う場合

50歳から投資をはじめても、20年間で1290万円も増加できる



20年後の資産額は

3090万円

運用益

1290万円

投資元本

1800万円

※年利4%で検討

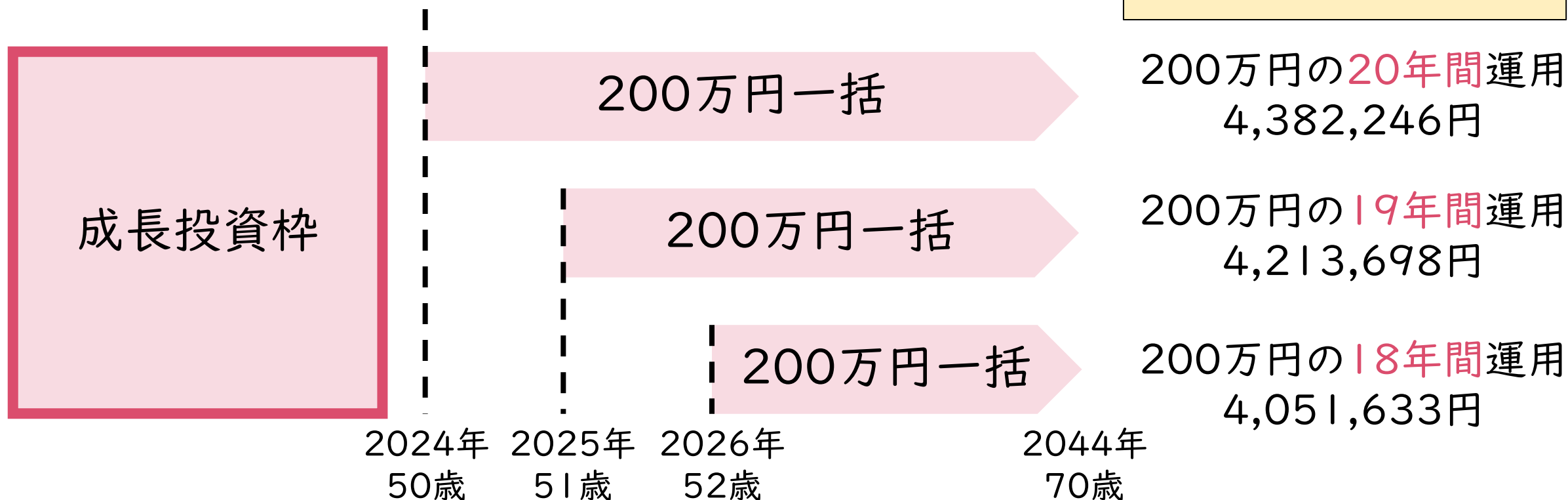
例① キャッチアップ投資

具体例) 2024年(50歳)~2044年(70歳)までの20年で生涯上限1800万円を使う場合

【例①の結論】

- ・投資できる余裕資金があるのであれば、一括投資を行いできるだけ早く投資をすること
- ・200万円の一括投資を3回に分けることで、時間を分散して一括投資ができていくこと
- ・40代以上からはじめても十分な老後資金を準備できる

20年後の資産額は



参考) 一括投資の場合のシミュレーション

将来、運用資産額がいくらになるかを調べてみましょう。

運用利回り、初期投資額、毎月の積立金額、積立期間をそれぞれ入力し、「計算する」をクリックしてください。

運用利回り（年）

4.0

(%)

初期投資額

200

万円

毎月の積立金額

0

万円

積立期間

18

年



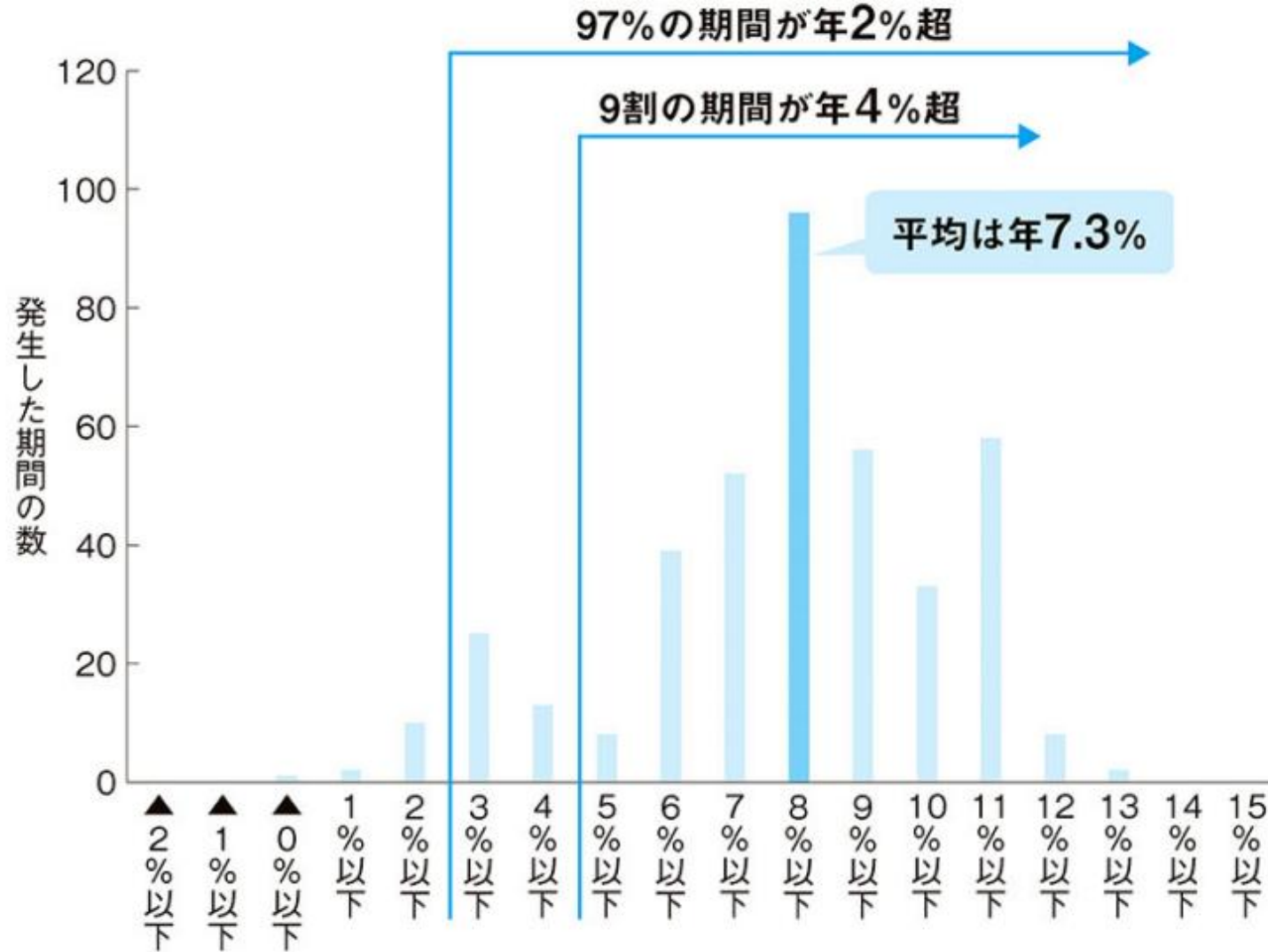
計算する

将来の運用資産額

4,051,633円

出典:積立シミュレーション

(参考) 20年の長期なら、4%以上の利回りは90%以上



【図からわかること】

- ・年2%超の利回りは97%
- ・年4%超の利回りは90%
- ・403期間の平均利回りは7.3%



つまり、
年間利回りが4%以上の期間が90%であるため、年利4%は決して高いわけではなく、堅実な利回りであると考えられる

出所：MSCI World（配当込み、円ベース）を対象に1970年2月～90年1月、1970年3月～90年2月…
というふうに時期を1カ月ずつずらして最後は2003年8月～23年7月まで計403期間を集計、各
種データから筆者計算

出典：間違いだらけの新NISA・イデコ活用術

例②

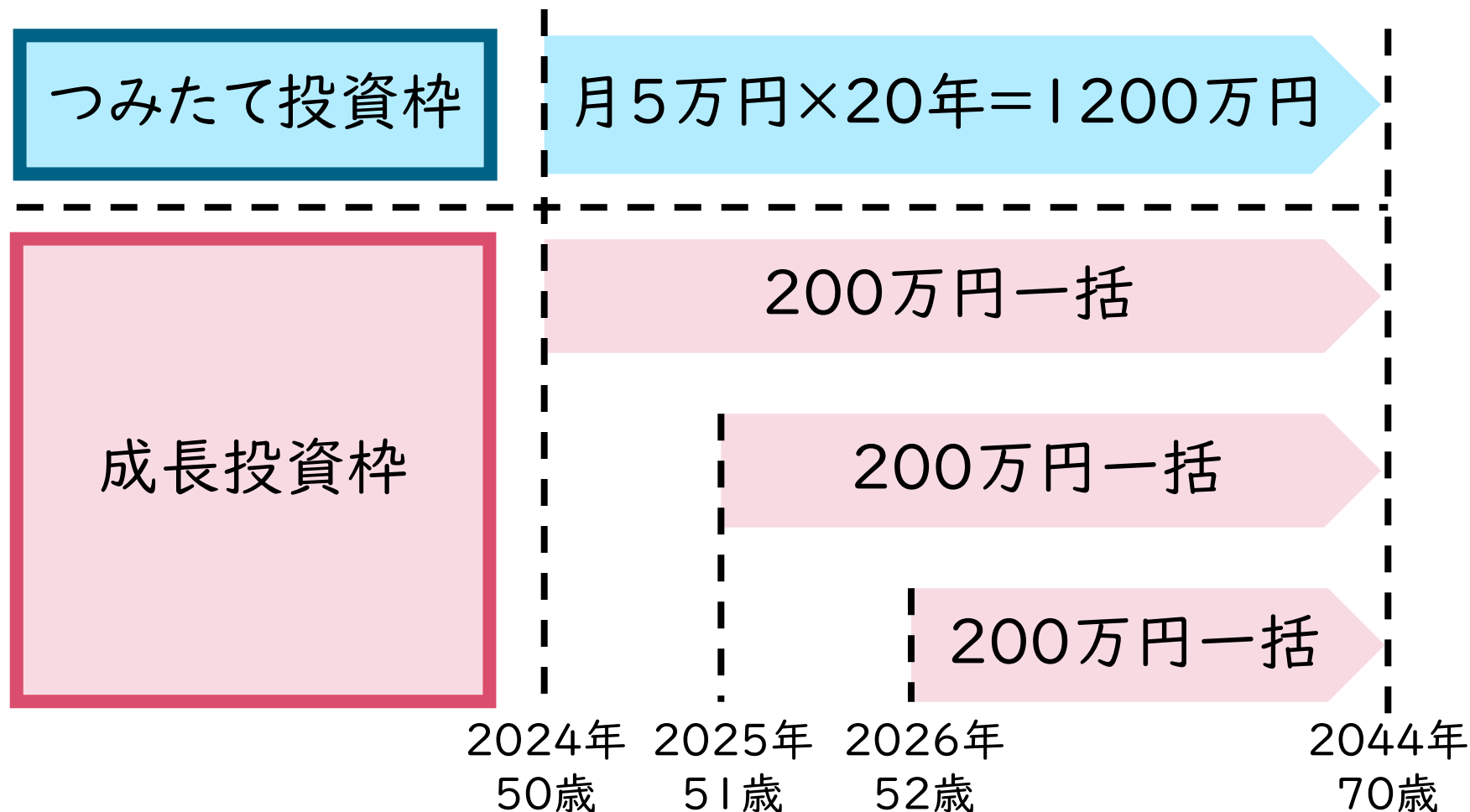
もしも利回りが7%だった場合、
先の例と同じように投資をした場合

※7%は過去30年の全世界株式の平均リターン

例② キャッチアップ投資（利回り7%）

具体例) 2024年(50歳)~2044年(70歳)までの20年で生涯上限1800万円を使う場合

50歳から投資をはじめても、20年間で2925万円も増加できる



20年後の資産額は

4725万円

運用益

2925万円

投資元本

1800万円

※年利7%で検討

Q

1800万円も投資できない
場合でもこの考え方は
ちゃんと使えますか？

A

使えます。新NISA枠は
出来る限り早く埋める
方が資産を増加できます

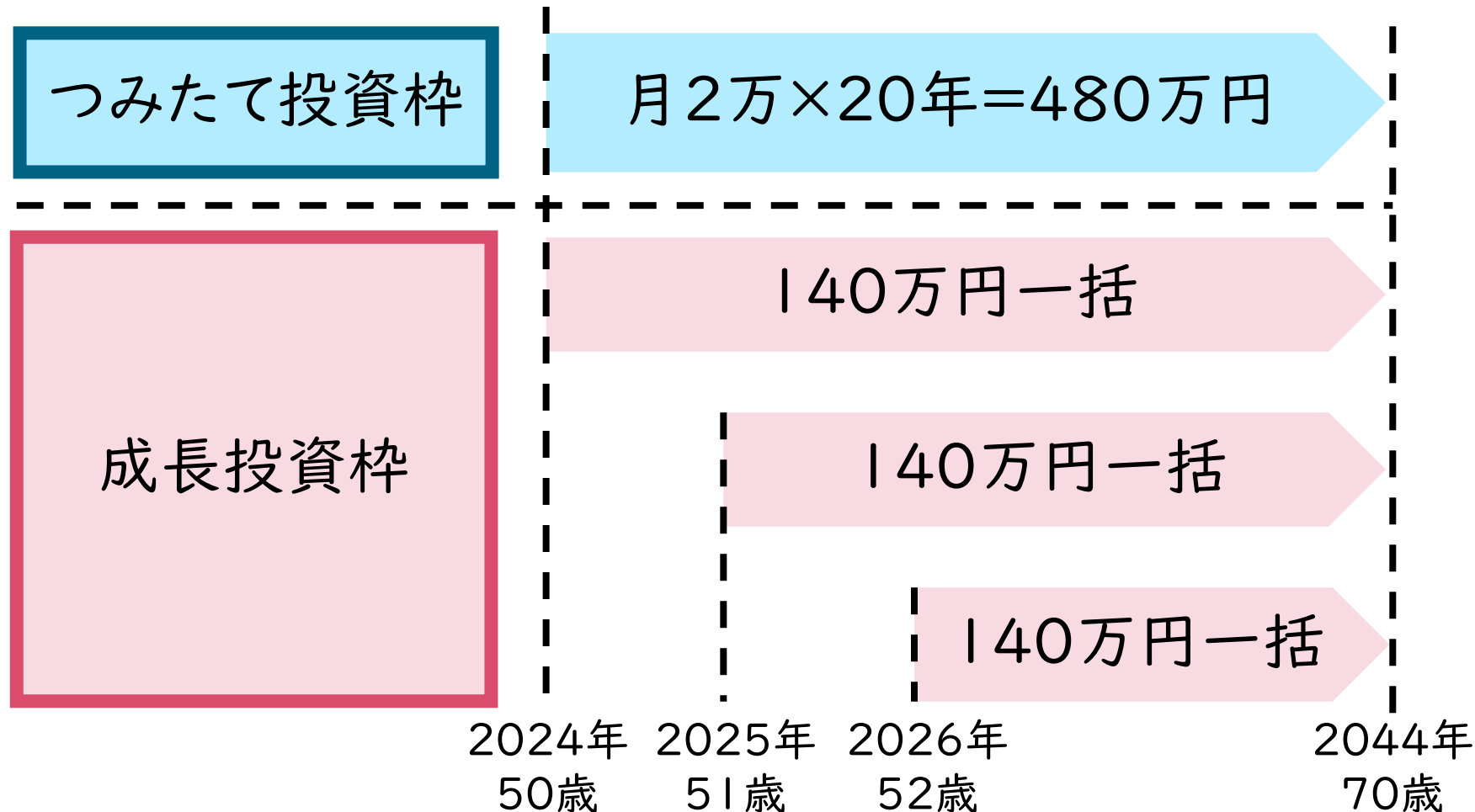
例③

50歳から70歳までの20年間で
900万円（上限の半分）の場合
（利回り7%で計算）

例③ キャッチアップ投資（投資額が900万円と少ない場合）

具体例) 2024年(50歳)~2044年(70歳)までの20年で900万円を使う場合

50歳から投資をはじめても、20年間で1642万円も増加できる



20年後の資産額は
2542万円

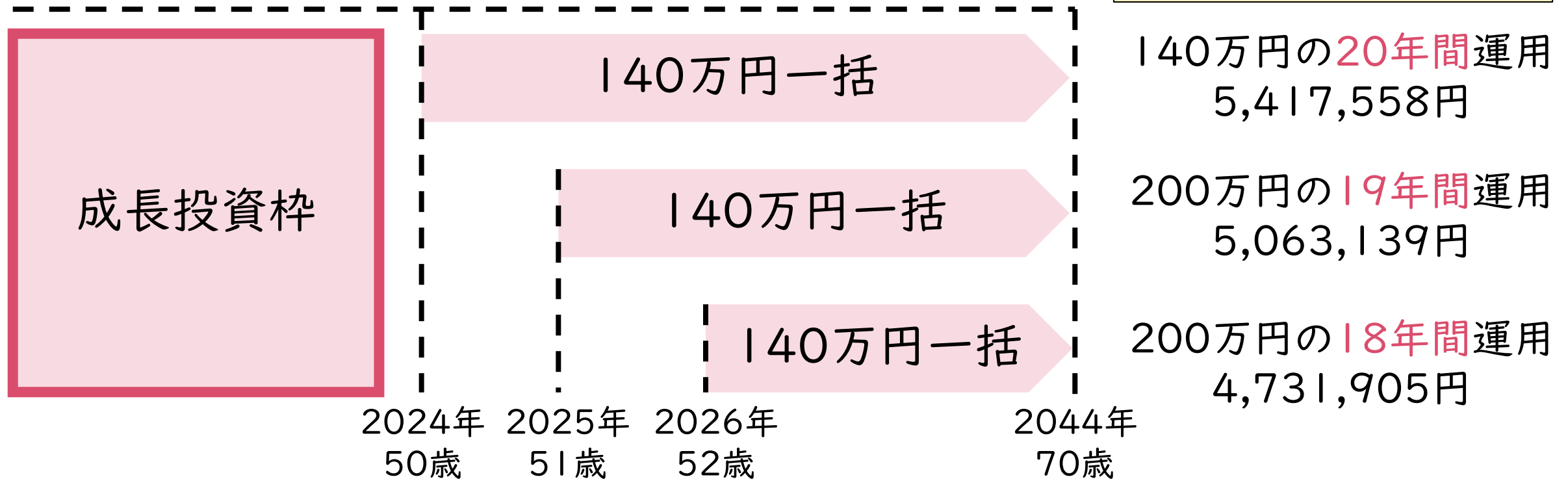


※年利7%で検討

例③ キャッチアップ投資（投資額が900万円と少ない場合）

具体例) 2024年(50歳)~2044年(70歳)までの20年で900万円を使う場合

投資額が1000万円もいかない方法でも
2500万円以上の老後資金を準備できるので、
キャッチアップ投資は非常に有効である



小まとめ

【キャッチアップ投資】
まとまった資金があれば、
早めに資金を投入して資産を増やす投資方法



積立投資と一括投資は併用して投資できる

50歳からでも十分資金を作れるので遅くない

キャッチアップ投資は気持ち的にも続けやすい

② 成長投資枠の使い分け

Q

新NISAの成長投資枠
は使わなくてもいいの？
(賢い使い方はないの？)

A

年120 万円のつみたて投資枠
だけでも十分な投資枠があるので
成長投資枠まで使わなくても
問題ありません。しかし、賢く
使う方法もあるので解説します。

例④

新NISAで目的別に
2つの枠を使いわけて
安心を生む使い方

例④ 新NISAで目的別に2つの枠を使いわける方法

具体例) 老後資金はつみたて投資枠、余剰資金は成長投資枠で使う

※大切なポイント: 商品は同じ商品でよい。変える必要はない(オルカンならどっちもオルカン)

成長投資枠

年240万円(生涯上限1200万円)

上場株式・投資信託等

※高レバレッジ型や毎月分配型の投資信託や信託期間20年未満の投資信託は除外

つみたて投資枠

年120万円

長期分散積立に適した
一定の投資信託

※現行のつみたてNISAと同じ

余剰資金(いまの自分のため)

オルカン積立金額2万円

途中で引き出しOK

老後資金(将来の自分のため)

オルカン積立金額5万円

途中で引き出しNG

例④ 新NISAで目的別に2つの枠を使いわける方法

具体的な実現方法 ➡ 購入方法をわけると

成長投資枠

年240万円（生涯上限1200万円）

上場株式・投資信託等

※高レバレッジ型や毎月分配型の投資信託や信託期間20年未満の投資信託は除外

つみたて投資枠

年120万円

長期分散積立に適した
一定の投資信託

※現行のつみたてNISAと同じ

余剰資金（いまの自分のため）

臨時収入が入ったときに
「スポット購入（現金購入）をするとよい
例）ボーナスが入ったとき、副業で稼げたとき

老後資金（将来の自分のため）

クレジットカードの積立設定で
毎月確実にかつ着実に積立をするように設定

例④ 新NISAで目的別に2つの枠を使いわけける方法

成長投資枠 ➡

余剰資金（いまの自分のため）

つみたて投資枠 ➡

老後資金（将来の自分のため）

- ・使ってもいいお金があると思うと安心や余裕を感じられる
- ・老後用のお金と遊ぶ用のお金を新NISAの枠内で見える化できる



結局、NISAは将来のためだと思ってしまうと今が楽しくないけれど、この方法で目的別に分けておくとやる気もでるし、何より楽しい

例⑤

投資を勉強するために
成長投資枠は少額で投資に
チャレンジする使い方

例⑤ 投資を勉強するための使い方

具体例) 成長投資枠は少額で色々な投資に挑戦する

1番の目的は投資の勉強(ただし少額がおすすめ)

成長投資枠

年240万円(生涯上限1200万円)

上場株式・投資信託等

※高レバレッジ型や毎月分配型の投資信託や信託期間20年未満の投資信託は除外

成長投資枠は株式やETFも購入できる

投資信託

米国株

REIT

日本株

ETF

ETN



高配当株投資・株主優待投資・個別株投資

例⑤ 投資を勉強するための使い方

具体例) 成長投資枠は少額で色々な投資に挑戦する

1番の目的は投資の勉強(ただし少額がおすすめ)

株式投資って1株からできるの!?

楽天証券の単元未満株サービス

かぶミニ[®]

業界初!

リアルタイム取引対応

NISAでも!

成長投資枠で使える

③ ふくちゃんの新NISA戦略

③ ふくちゃんの新NISA戦略

(例) 新NISAの満額360万円でどれくらい増えた？

口座状況

 **SBI証券**



(方針)2024年は余裕資金ができたなら、一括投資で投資枠を埋める戦略でした

NISA資産残高

4,027,806円

(2024/12/07 02:31)

前日比/率

0円 (0.00%)

前月比/率

+54,107円 (+1.36%)

評価損益/率

+427,716円 (+11.88%)

買付余力 (2営業日後)

186,423円

360万円

成長投資枠
年間240万円

つみたて投資枠
年間120万円

402万円

運用益
427716円

NISAの満額
年間360万円

③ ふくちゃんの新NISA戦略

方針：一括投資で新NISAの枠をできるだけ早く使います

Q 積立投資の方がポイントをもらえてお得では？

A 投資しない資産を銀行口座に置いておく方が機会損失になってしまうと考えているから

(詳細) 例えば、月30万円投資をしていく場合

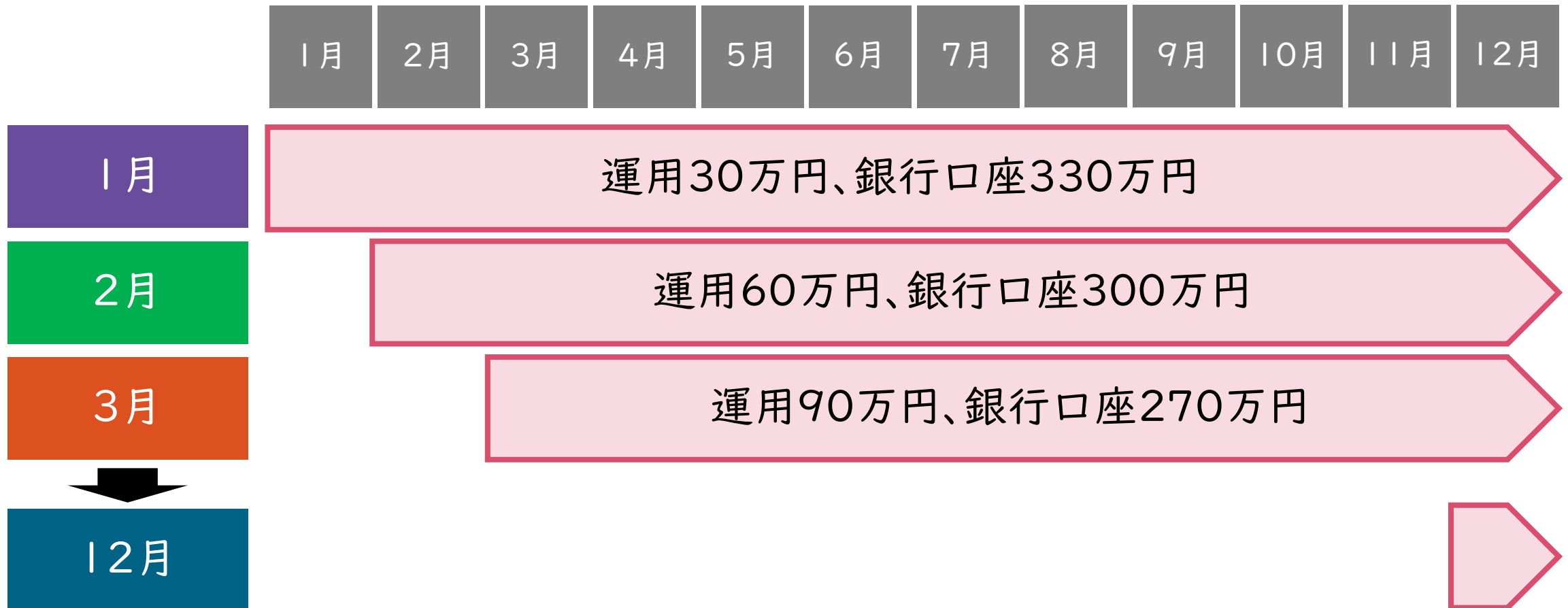
楽天証券ではクレカ+楽天キャッシュ積立により毎月15万円まではポイントがつくので、毎月750Pを受取ることができる。年間にすると9000P。しかしながら、360万円投資できるのに、毎月30万円分ずつ枠を埋めていくと投資をしない期間が生まれてしまうので

その分の利益を受取ることができません。ポイントをもらわなくてもそれ以上の利益が出る可能性も大いにありますし、一括投資の方が一般的には優位なので一括投資をやっていきます

③ ふくちゃんの新NISA戦略

前提：年間360万円を埋めることができる資金がある場合

方法①：毎月30万円積立で埋める場合



③ ふくちゃんの新NISA戦略

前提：年間360万円を埋めることができる余剰資金がある

方法②：一括で360投資をした場合



つまり・・・投資の大原則に従って投資をするということ

- ・できるだけ早く投資をすること（長期投資で早くが原則）
- ・投資はベストなタイミングを逃すと利回りが大きく低下する



資産形成の学校

投資の基本講座

積立投資と一括投資 使い分ける方法

(参考) 一括投資と積立投資

	メリット	デメリット
一括投資 商品を1度に まとめて買う方法	・上昇し続ける場合にリターン大 ・将来の値上がりを期待できる商品に投資をするなら、資産を賢くふやすことができる ・リスクは非常に高くなるが、資産を短期間で増やせる可能性もある	・売却時の価格で損益が決まる ・投資タイミングが成果に左右 ・一括投資なので心理的な不可が大きい ・極端な高値掴みがありえる ・まとまったお金がなく実行不可能
積立投資 一定間隔で 一定金額ずつ 商品を買う方法	・クレカ積立でポイントがもらえる ・投資タイミングを分散されるので、成果も平均化され、投資タイミングに左右されにくい ・長い時間をかけて、安心して確実に資産を増やしていける ・日々の価格変動が気にならない	・下がり続けた場合は損をする可能性も ・資産をつくるのに時間がかかる ・どんな場合でも積立投資が有利ではない

全世界株式の長期投資における、積立投資と一括投資の比較

図表1-59 ● 全世界株の投資成績



注：対象はMSCI ACWI（配当込み、円ベース）、積み立ては月3万円

出典：間違いだらけの新NISA・イデコ活用術

（図の説明）

20年間、全世界株式に一括投資をした場合に、積立投資と成績を比較した場合。

- ・黒線：毎月3万円の積立投資
- ・青線：1989年に一括投資

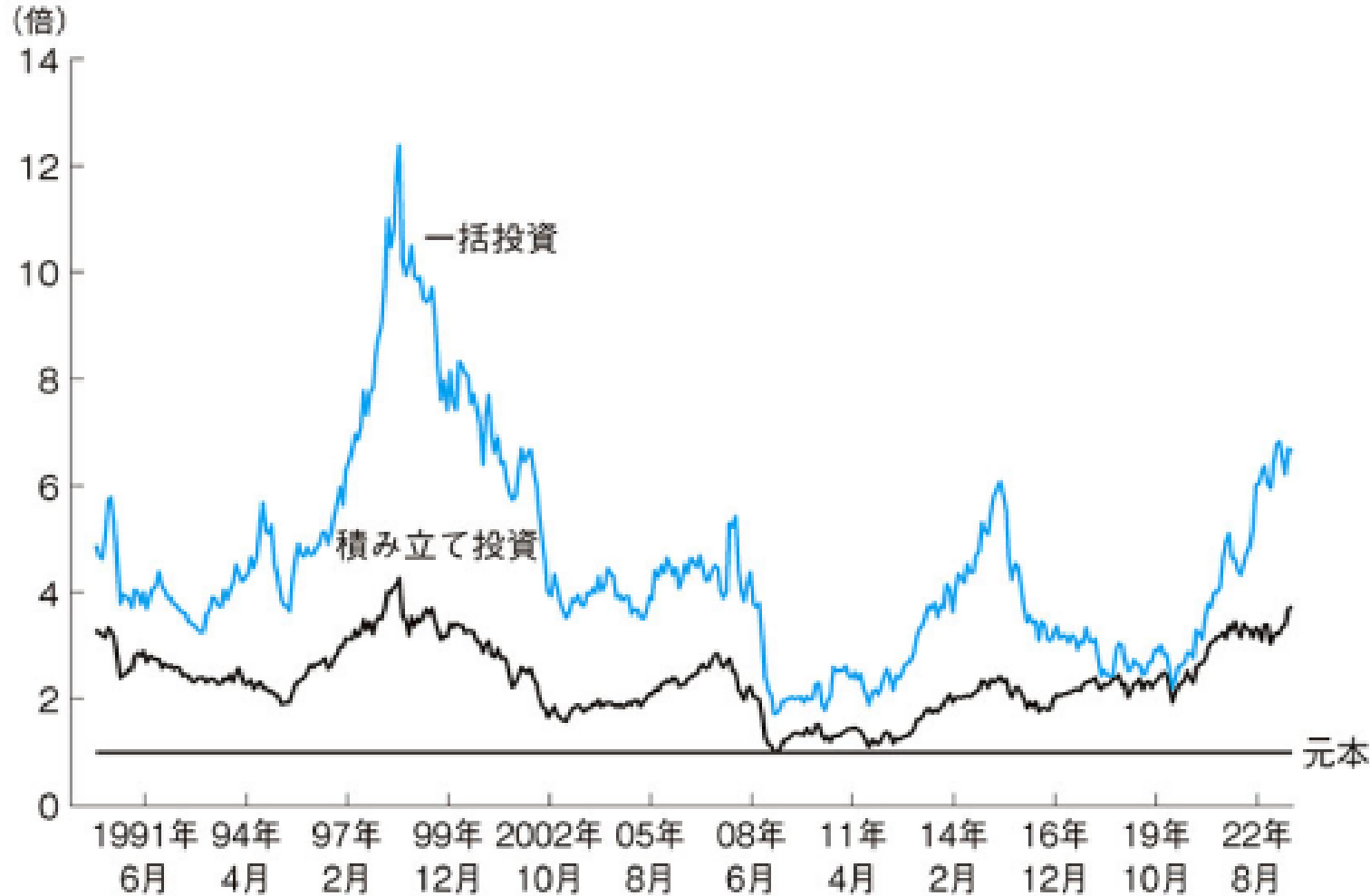
※どちらも20年で累計720万円

一括投資の方が圧倒的に資産増

長期で右肩あがりなら一括投資は有効

全世界株式の長期投資における、積立投資と一括投資の比較

図表1-60 ● 各時点まで投資したら投資額の何倍に？



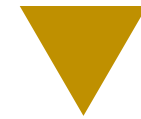
注：対象はMSCI World指数（配当込み、円ベース）

（図の説明）

20年間、全世界株式に一括投資をした場合に、積立投資の何倍になっているか集計。

- ・黒線：毎月3万円の積立投資
- ・青線：1989年に一括投資

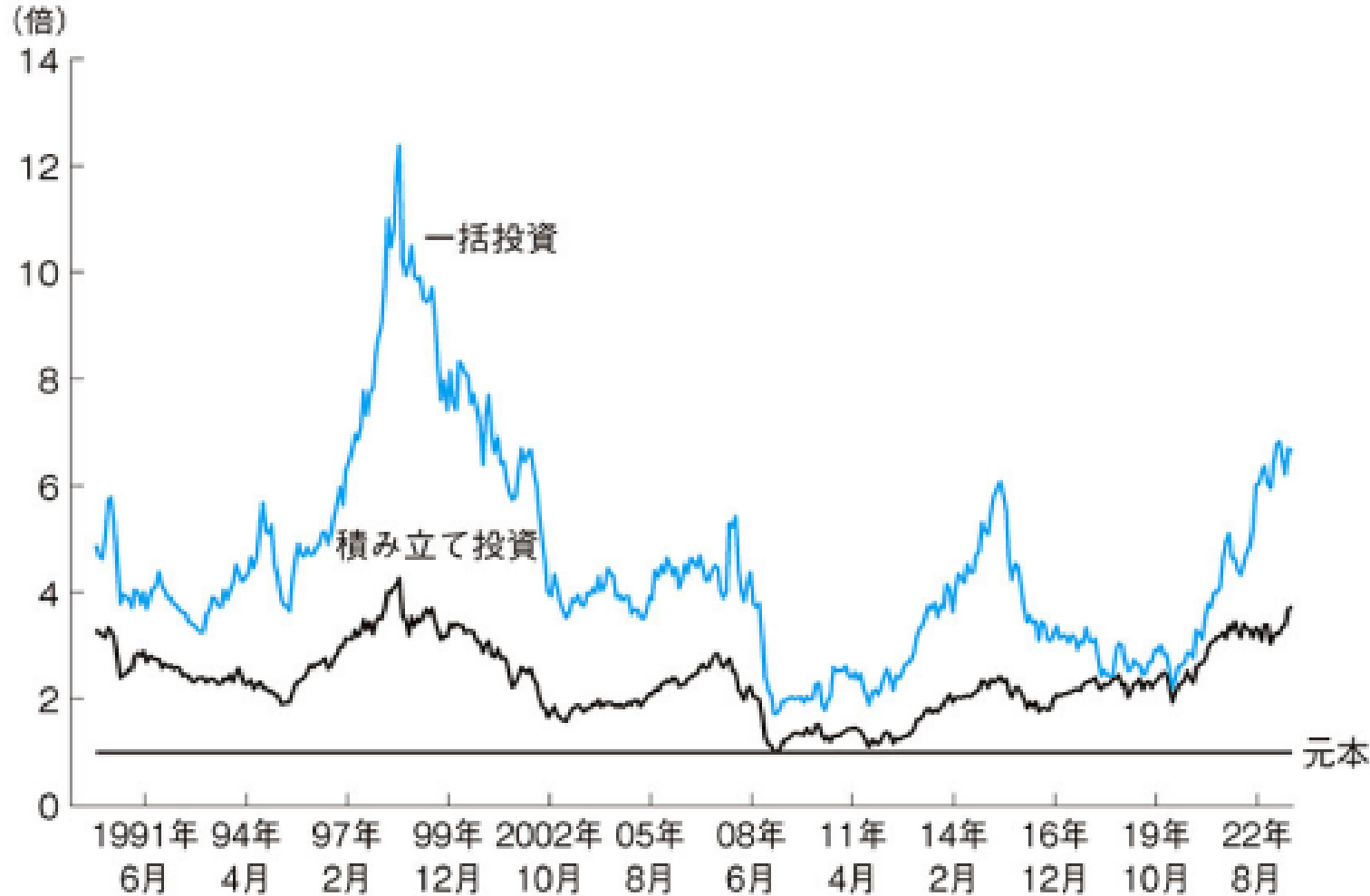
※どちらも20年で累計720万円



すべての期間で一括投資の方が積立投資よりも増えている。
全体をならしていくと、約2倍の資産

全世界株式の長期投資における、積立投資と一括投資の比較

図表1-60 ● 各時点まで投資したら投資額の何倍に？



注：対象はMSCI World指数（配当込み、円ベース）

どうして、一括投資の方が
積立投資よりも約2倍の資産に
なっていくのか？

積立投資の場合は、じわじわと
投資金額が増えていく投資なので、
最終的に積立金額が同じでも、
運用できているお金が少ないから。

一括投資は最初から720万円分、
すべて20年間投資ができるけれど、
積立投資はほとんどが運用できない

まとめ

本日のまとめ

【キャッチアップ投資】
まとまった資金があれば、
早めに資金を投入して資産を増やす投資方法



積立投資と一括投資は併用して投資できる

50歳からでも十分資金を作れるので遅くない

キャッチアップ投資は気持ち的にも続けやすい

- アウトプットシートの期限： 年内
(アウトプット方法は今後改善してまた連絡します)
- 別途連絡すること： 来年のスクールどうするのか？
(動画やLINEにて連絡をさせていただきます)
- 年内のグルコンの時間に来年のスクールの形について
説明や質問タイムも取っていきます
 - ・ 12月17日 (火)：グルコン
 - ・ 12月23日 (月) 年内最後の挨拶

ご質問タイム

本日の説明の中で
わからなかった点がありますか？

質問などご自由にお願ひします。

※直接聞けなかった方は、
アウトプットシートにご記入ください。